

令和５年度糸満市ふるさと応援寄附金活用事業 実績報告書

【事業名】小学校管理事業・中学校管理事業（台風６号被害復旧分）

教育総務課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、台風６号被害の復旧業務を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】本事業を実施することで、台風６号により被害を受けた小学校及び中学校の施設を災害復旧することで、子供たちが安心安全に学校生活を送ることができることを目的に実施しました。

【事業費】１,８００ 千円

【事業内容・成果】

令和６年度末までに小学校の引き戸及び中学校のフェンスの復旧工事を実施することが出来ました。台風により被害を受け、教育現場に影響が出ておりましたが、無事復旧することが出来ました。

本事業をとおり、早急に学校の被害を復旧できたことから、子供たちが安心安全に学校生活をおくることができ、将来を担う子どもたちの環境づくりにつながったと考えています。

【事業風景】



修
繕
前



修
繕
後

潮平小学校 引き戸

台風被害を受けた小学校の引き戸を修繕しました。



修
繕
前



修
繕
後

西崎中学校 フェンス

台風被害を受けた中学校のフェンスを修繕しました。

【事業名】スポーツ・文化活動の県外等派遣事業

教育総務課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、「スポーツ・文化活動の県外等派遣補助業務」を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】糸満市の小学生又は中学生が運動競技・文化活動参加のため県内離島又は県外等へ派遣される場合の派遣に対する補助を実施することで、地域の子供たちが互いの交流を通して、糸満市の将来を担うリーダーを育成することを目的としています。

【事業費】 7,280 千円

【事業内容・成果】 令和5年度（令和5年4月～令和6年2月末時点）

○小学生：61名（水泳競技、卓球、空手、ミニバスケット、バドミントン、陸上競技 他）
派遣児童・生徒の声（一部抜粋）

・沖縄でしか大会をしたことがないので飛行機に乗って県外の人と試合をするということが、とても刺激になりました。

・全国のレベルを体験し、次の全国大会に向けて、頑張ろうと思いました。

○中学生：130名（野球、サッカー、バスケットボール、水泳競技、バドミントン 他）
派遣児童・生徒の声（一部抜粋）

・県外のレベルの高さを知ることができ、寒い環境の中でよいプレーができるようになるための体調管理の仕方を学びました。

・今までやってきた練習の成果を生かしたプレーができたが、県内大会とは違い、体づくりがしっかりされていたので、どのチームでも負けないような体づくりをしていきたいです。

・試合には負けましたが、他の県のチームの強い人のプレーを見て、「自分はこれを取り入れよう、こういうところを対策しよう」とか自分に対する課題を持つことができました。

【事業名】横断者注意喚起灯設置工事

建設課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、「横断者注意喚起灯設置工事」を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】信号機の無い横断歩道に横断者注意喚起灯を設置することで、歩行者が横断歩道を渡る際に自動車に対して注意喚起を行うことにより、事故の防止を行うことが設置の目的となっております。

【事業費】 4,400千円

【事業内容・成果】

3月12日（火）に横断者注意喚起灯の点灯式を実施することが出来ました。近隣のみなみ保育園の園児・先生方にもご参加いただき、機器の使用方法的説明や実際に渡ってみたりと、交通安全について学びました。

横断者注意喚起灯の設置は県内では糸満市が初めての設置となります。また、設置を行うことでドライバーの安全意識が高まり、糸満市の道路での交通事故が無くなることを期待しております。今後も、市民の安全につながる取り組みを行っていきます。

【事業風景】



点灯式 市長挨拶



横断者注意喚起灯 除幕



歩道をわたっている様子

【事業名】地域活性化支援事業

市民生活環境課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、「地域活性化支援事業業務」を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】自治会が自主的に行う活動の支援及び促進を図ることを目的とし、自治会が活動の拠点となる公民館や公園（広場）に備品購入と広場等の整備費用を助成することにより、自治組織による地域活動がより円滑に行えるようになるとともに、地域住民における地域活動への関心・参加意識が高まること。

【事業費】 4,438 千円

【事業内容・成果】

自治会が主体で行う公民館等の施設や自治会内の広場を整備又は補修を行い、自治会の区域内の環境整備や公民館等での文化、スポーツ、生涯学習の活動等に対して、経費の一部を補助しました。

令和5年度においては、24の自治会から要望があり、クーラー設置、草刈機、広場のフェンス等の備品購入、改修工事や修繕工事、備品購入等を行いました。

【事業風景】



賀数自治会

賀数コミュニティセンター前の広場の芝刈り機を購入しました。広場は、自治会内外の子供達の遊び場やイベント等で活用しており、定期的に作業を行う事で環境整備に役立っています。



兼城ハイツ自治会

自治会内の広場で、地域の清掃後の一時保管場所やイベント等での活用も行っています。この広場の入り口のフェンスが腐食し、倒壊の恐れがあり、修繕を行いました。



西川区自治会

西川区コミュニティセンター施設内のクーラーの設置を行いました。自治会内の区民が活用する施設で、クーラーが設置できた事で、温暖化対策ができ、区民の憩いの場として役立っています。

【事業名】動物愛護推進事業

市民生活環境課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、「動物愛護推進業務」を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】犬及び猫の終生飼育や適切な飼い方の周知を行うとともに、無秩序な繁殖を抑制することで、市民と犬猫が共存し良好な生活環境を維持する事を目的としています。

【事業費】785 千円

【事業内容・成果】

飼い犬、飼い猫及び飼い主のいない猫の不妊・去勢のための手術費用の一部を補助することができました。

【事業風景】



【事業名】糸満市一般廃棄物処理基本計画策定委託事業

市民生活環境課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、「糸満市一般廃棄物処理基本計画策定委託業務」を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】一般廃棄物処理基本計画は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規定により市町村に策定が義務付けられている計画です。この計画では、一般廃棄物の適正な処理を行うため区域内の一般廃棄物の発生量等の見込みや排出抑制の方策、分別の種類等を定めるものとされています。

【事業費】 5,830 千円

【事業内容・成果】

糸満市廃棄物減量等推進審議会を開催し、現計画の評価や見直しを行い、次期計画（2024年度～2033年度）について、ごみの減量化を進めるため施策の検討や現状における課題などについて話し合い、糸満市一般廃棄物処理基本計画の策定を行いました。

【事業風景】



糸満市廃棄物減量等推進審議会

【事業名】糸満市地産地消食材提供支援事業

商工水産課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、「市内小中学校の学校給食へ地元水産物の提供」を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】糸満漁港で獲れた水産物を市内小中学校の学校給食に提供することにより、小中学生に地元水産物の美味しさを知ってもらうことで、地元食材への関心や漁業への興味を持ってもらうことを目的としています。

【事業費】 1,222 千円

【事業内容・成果】

令和5年10月24日(火)に糸満産ソデイカの中華丼や11月29日(水)には糸満産メカジキをカツフライとして学校給食に提供することが出来ました。

糸満市で水揚げされた水産物を学校給食に食材提供することで、生徒たちには地元水産物の美味しさや地産地消の取り組みやについて知ってもらうことが出来ました。

【学校給食の風景】



※一部画像加工をしています。

【糸満産ソデイカの中華丼】



【糸満産メカジキのカツフライ】



【事業名】水産業振興事業

商工水産課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、「糸満ハーレー歌大会監督業務委託」を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】漁業のまち糸満に古くから受け継がれてきた三村のハーレー歌をはじめとした糸満ハーレー歌の普及啓発活動を通して、文化の保存・継承を図ると共に地域活性化を目的としています。

【事業費】９９０千円

【事業内容・成果】

８月１９日（土）に糸満ハーレー歌大会を実施することが出来ました。児童や幼児との共演は、糸満ハーレー歌の伝統を守り継承していくことに繋がり、この歌が誇り高きものとして共有することができました。

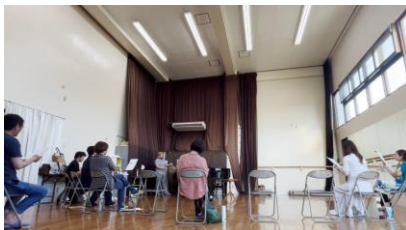
白銀堂やヌン殿内（ドンチ）で歌われる歌詞や女性によって歌われる歌詞など、失われつつあった糸満ハーレー歌を市民に紹介でき、普及・啓発に大きな成果があったと考えています。

【事業風景】



糸満ハーレー歌講座

市内の保育園や小学校の児童・幼児に歌講座を開催しました。伝統を学び、継承していく活動ができました。
楽しく歌うことができました。



糸満ハーレー歌講座

地域の人々が三村の文化や価値を知る機会となり、普及・啓発に繋がりました。



糸満ハーレー歌大会

プロの音楽家と児童・幼児との共演により、この歌が誇り高きものとして共有でき、市民に紹介できたことは大きな成果となりました。

【事業名】糸満市障がい者計画等策定事業

障害福祉課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、「障がい者計画等策定事業」を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】

障がい者計画は、障害者基本法に基づき策定する障害のある方のための施策に関する基本的な計画です。第4次障がい者計画が令和5年度で計画期間満了を迎えることから、国の法制度などの動向や、本市におけるこれまでの障害者（児）施策の進捗状況や課題等を踏まえ、取組みのさらなる充実化を図るため「糸満市第5次障がい者計画」の策定を行います。

また、障害者総合支援法に基づく「障害福祉計画」、児童福祉法に基づく「障害児福祉計画」も一体的に策定します。

【事業費】6,270千円

【事業内容・成果】

糸満市障害者施策推進協議会を開催し、現計画の評価や見直しを行い、『障がい者が地域で「安心して」、「自分らしく」暮らしていける共生社会を実現できるまち』を基本理念とする次期計画（令和6年度～令和11年度）の策定を行いました。

【事業風景】



【事業名】（仮称）糸満市地域福祉センター整備事業

政策推進課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、「糸満市地域福祉センター整備基本計画等策定業務」及び関連業務を実施することができました。糸満市を応援して下さる皆様に感謝しております。

【目 的】本市の地域福祉拠点として重要な役割を果たしてきた糸満市社会福祉センターの老朽化への対応を図るとともに、新たな福祉拠点の形成と災害ボランティアセンターとしての防災機能の強化を図るため、地域福祉センターを整備します。

【事業費】 15,290千円

【事業内容・成果】

「糸満市地域福祉センター整備基本計画等策定業務」において市民ふれあいゾーンに整備する施設の機能や配置等や地域福祉センターに必要な機能や構成、概算事業費等の基本事項の整理・検討を行うことができた。併せて、シンポジウムや先進事例の視察を実施することで、施設整備に必要なことや配慮すべき事項等、今後の施設整備に資する知見を得ることができました。

【事業風景】



計画策定検討委員会の実施

防災有識者や市内福祉系団体、庁内関係部署職員から構成される検討委員会を開催し、南部病院跡地に整備する施設の配置計画や機能等について検討を行いました。



シンポジウムの開催

「共助を育むまちづくり」に向けた意識造成と要配慮者の視点の拾い上げを目的に、多世代交流促進の必要性や災害時の共助の重要性、福祉避難所に必要な機能について基調講演等を実施しました。



先進事例の視察

地域福祉センター等の施設計画に反映させるため、防災センター、福祉避難所、防災機能を有した交流施設の視察を行いました。必要な機能や配慮すべき事項について学びました。

【事業名】轟壕歴史保存事業

政策推進課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、「轟壕歴史保存業務」を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】これまで平和学習に利用されていたが自然風化による崩落のため入壕が制限されている轟壕及び名城の水タンクについて、現状のデジタル保存を行い、Web上へ公開することで、沖縄戦を語り継ぐ物言わぬ語り部として後世に残し、平和学習や平和観光へ寄与することを目的としています。

【事業費】8,031 千円

【事業内容・成果】

令和5年度は轟壕の360度カメラ撮影及び三次元測量を行い、バーチャルツアーの基になるデータの取得を行いました。次年度はそのデータを基により詳しい情報を盛り込んだバーチャルツアー等を作成し、Web上に掲載し今後の活用を図ります。

戦争遺構の現状をデータで後世に残すことで、今後も平和学習への活用が可能になり、平和都市宣言のまち糸満市として、平和の発信につながると考えています。

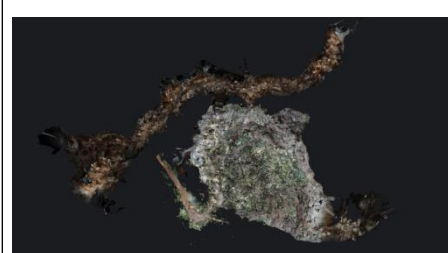
【事業風景】



事前確認調査



壕内撮影の様子



撮影データ【轟壕】



撮影データ【名城の水タンク】

【事業名】PBL 授業（課題解決型学習）推進事業

生涯学習課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、「PBL 授業（課題解決型学習）」を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】

企業ミッション型 PBL 授業（企業から生徒へ課題を出し、その課題に対してチームで何らかの解決策を導き出し、まとめていく）を実施することで、基礎的・汎用的能力（人間関係形成・社会形成能力、課題対応能力）を身に着ける。

また、地域の企業と学校がつながり、地域学校連携が進む。

【事業費】 1,173 千円

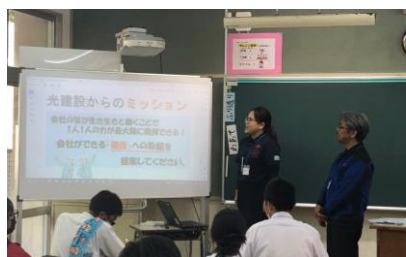
【事業内容・成果】

市内全 6 中学校において、2 学期の総合的な学習の時間にて実施（約 30 時間）。企業講師は、「ミッション提示」、「中間発表」、「最終発表」の 3 日間、担当クラスへ入る。今年度は 22 クラスに糸満市にゆかりのある 21 企業講師が協力。「ミッション提示」では、企業講師が自身の仕事内容を紹介した後、抱えている課題を「ミッション」として生徒へ提示し、生徒は正解のない解決策についてグループで話し合い、まとめる。約 1 ヶ月後の「中間発表」では、生徒がグループでまとめた解決策について企業講師へプレゼンし、企業講師から良い点や改善点を厳しめに伝えてもらい、そのアドバイスをもとに「最終発表」へ向けてブラッシュアップする。さらに 1 ヶ月後の「最終発表」では、ブラッシュアップした解決策を企業講師へプレゼンし、企業講師は伸びた点を中心に褒めて講評。

各学校の代表を 1 グループ決定し、糸満市で行われた LEAPDAY 内で学校代表発表の場を設け、一般の来場者の前で発表し、質疑応答も行われ、とてもよい経験となった。

授業後の生徒の感想では、グループで課題へ取り組んだ達成感が多く挙げられ、地域のことや仕事について興味関心をもつきっかけにもなっている。企業講師からは、授業を通して生徒の成長が見れたことや関われたこと、自分自身も勉強になったなどの感想があった。

【事業風景】



企業講師からの「ミッション提示」



「中間発表」での企業講師アドバイス



PBL 授業 学校代表発表

【事業名】令和5年度「北海道網走市・神奈川県厚木市青少年交流事業」

生涯学習課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、令和5年度「北海道網走市・神奈川県厚木市青少年交流事業」を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】

本事業は、友好都市である北海道網走市、神奈川県厚木市、そして沖縄県糸満市の三市の青少年交流を通して、青少年が互いの文化を理解し合うこと、また、平和学習をすることで戦争の悲惨さと平和の尊さについて考える機会をもつこと、そして、参加する青少年が三市を結ぶ次世代の懸け橋となることを期待して実施します。

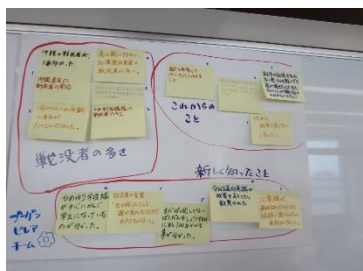
【事業費】354 千円

【事業内容・成果】

7月25日（火）から7月28（金）にかけて本事業を実施することが出来ました。生徒たちは今回の体験を通し、戦争の悲惨さなどを再確認できたと思います。

また、糸満市交流団員の生徒に網走市や厚木市に興味関心が出たという感想がありましたので、目的に沿った事業になったと思います。こういった人材が増え、次世代の懸け橋になる人が出てくることを期待します。

【事業風景】



平和学習ワークショップ

沖縄県平和祈念資料館等にて平和学習を行いました。人の命の尊さ、戦争の悲惨さを学び、平和について再度考える貴重な体験になりました。資料館等で体験したことを班ごとに内容をまとめ発表しました。



琉球ガラス村でグラス作り

琉球ガラス村にてグラス作り体験を行いました。月日経っても今回の交流事業を思い出させてくれる世界に一つだけのオリジナルグラスを作りました。



真栄里の海岸にて

残念ながら海に入ることができなかったため、食事の後近くの海岸で見学する一場面。

他にも、網走市団員・厚木市団員・糸満市団員で沖縄ワールドを観光しました。エイサー舞踊を見学して沖縄の伝統芸能を学び、玉泉洞を探検しながら交流を深めました。

【事業名】令和５年度「宮崎県都農町・糸満市青少年交流事業」

糸満市教育委員会生涯学習課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、「宮崎県都農町・糸満市青少年交流事業」を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】

姉妹都市である宮崎県都農町と本市の青少年交流を通して、お互いに見聞を広め、規律ある団体行動により自主性及び協調と連帯の精神を養うとともに、子ども達相互の友情と信頼を深め、次代を担う少年リーダーの養成することを目的としています。

【事業費】 46 千円

【事業内容・成果】

８月１７日（木）～８月１９日（土）に糸満市内小学生１０名と引率職員３名で宮崎県都農町にて２泊３日の日程で交流事業を実施することが出来ました。子供たちは都農町の小学生たちと共に活動し、友情を深め、都農町の歴史や文化に触れることが出来ました。

今回の体験を通し、規律ある行動や自主性及び協調と連帯の精神を養うことが出来ました。

【事業風景】



エイサー披露

都農小学校にて、都農町の子ども達へエイサーの披露を行いました。事前研修で練習してきたエイサーを緊張しながらも精いっぱい踊りました。



都農ワイナリー見学

都農町の特産品である「都農ワイン」の製造工場に見学へ行きました。ワインの作り方をすぐ近くで見ることができ、ブドウジュースの試飲もさせていただきました。



川まつり見学

都農町にて行われる川まつりに参加しました。都農町小学生と一緒にまつりのビンゴ大会やゲームに参加し、交流を深めることが出来ました。

【事業名】糸満市観光農園推進事業

農政課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、「糸満市観光農園推進業務」を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】

糸満市観光農園は、一次産業である農業を二次産業から三次産業まで及ぶ総合的な産業としての振興を図ることを目的としています。

【事業費】 18,204 千円

【事業内容・成果】

糸満市観光農園内にある酒造施設の機械が老朽化していたことから機械の修繕及び機能強化を行い、株式会社オリオンビールにより「Southern Cross Winery パッションフルーツワイン」の商品開発に成功しました。同ワインについては、県内のスーパーなどで販売されるほか、糸満市のふるさと納税の返礼品としても取り扱っています。

【事業風景】



酒造施設



酒造タンク



瓶詰機



パッションフルーツワイン

【事業名】地産地消食材提供事業

農政課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、「地産地消食材提供業務」を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】糸満市で栽培されている農産物を市内保育施設の給食や市内小中学校の学校給食へ提供することで、地域の子どもたちへの食育・地産地消の意識を高めるとともに、産地育成の強化や消費、需要の拡大を目的としています。

【事業費】5,500 千円

【事業内容・成果】

・糸満市食材料差額支援事業

糸満産の野菜を市内学校給食で積極的に使用してもらうことを目的に、糸満産野菜の価格と市場最安値の差額を補助する事業を行いました。この事業の活用により、美らキャロット、こまつな、キャベツやとうがんなど糸満市で生産が盛んな野菜を子どもたちにたくさん食べてもらうことができました。（令和5年4月～令和6年1月までに学校給食で使用した糸満産野菜の使用量：14,071 kg）

・パッションフルーツゼリー提供事業

糸満産の農作物を学校給食で活用し地産地消に繋げることを目的に、糸満産パッションフルーツを使用したゼリーを保育給食、学校給食へ提供する事業を行いました。子どもたちに市内で生産されている農作物を知ってもらう機会となり、地域の食材に興味を持つきっかけになったと考えています。

【事業風景】



糸満産の野菜を使用した給食

この日は糸満産のゴーヤーを使用した献立でした。子どもたちは「苦い」「ゴーヤー大好き」「家でもよく食べるよ」「おじいちゃんがゴーヤーを育てているよ」など給食を通して、糸満産のゴーヤーを楽しく食すことができました。



パッションフルーツゼリー

スティックタイプのゼリーを提供しました。小さいサイズが保育給食用、大きいサイズが学校給食用です。

【事業名】保育士奨学金返済支援事業

保育・こども園課では、皆様より寄せられたご寄付を活用し、「保育士奨学金返済支援事業」を実施することができました。糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。

【目的】糸満市内の保育園や認定こども園など、教育・保育施設に勤める保育士が、保育士資格を取得するために利用した奨学金の返済のうち、1人1ヶ月最大10,000円まで、最大24ヶ月分を補助します。奨学金返済の負担を軽くすることで、保育士の確保と定着、離職防止を図ります。

【事業費】945千円

【事業内容・成果】

糸満市内の教育・保育施設に勤務する11人の保育士が新たに本事業を利用しました。

全国的に保育士が不足し、その確保が大きな課題となる中、保育士の奨学金返済の負担を軽くすることで、保育士の確保と定着に大きく寄与しました。

その他 9 事業を実施しました。

- 糸満漁港土地利用調査事業
- 平和の光イベント推進事業
- 糸満市スポーツ観光交流拠点施設整備事業
- 真栄里地区土地区画整理事業
- 教育振興基本計画策定事業
- 給食センター建設整備事業
- ふるさと応援寄附制度推進事業
- 公園施設管理改修事業
- 省エネルギー推進事業

皆様の温かいご寄付を活用させていただきました。
ありがとうございました。